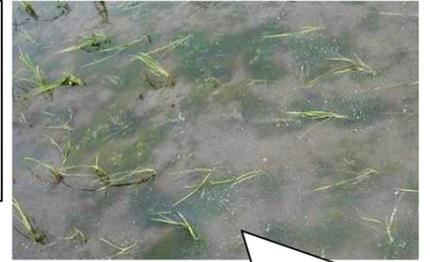


なのはな米1等比率95%以上継続!! ~「R4 JAなのはな米品質向上運動」実施中~

播種後の適切な水管理の徹底で、苗立ちと初期生育を確保しましょう!

1 出芽期以降の水管理

- カルパーコーティング …… 出芽期以降は、水深3cm程度の浅水管理
- 鉄コーティング …… 出芽期から本葉1葉期頃までは、ヒタヒタ水状態の飽水管理
1葉期以降は水深3cm程度の浅水管理
(注:鉄コーティングは、カルパーに比べて出芽までに日数がかかります。)



※深水にしておくと、藻の多発や稲の軟弱徒長を招き、苗立ち不良となります!

- ・朝または夕方に短時間で入水し、日中は止水で3cm前後の浅水管理で、初期生育を確保しましょう。
- ・藻や表層はく離が発生した場合は、軽い田干しや水の入れ替えを行きましょう。

2 雑草防除

- ・稲の生育状況とノビエ等雑草の発生状況を確認し、適期に散布しましょう。

＜体系是正剤(一発処理剤)の例＞

除草剤名	10a当たり使用量	散布時期	使用上の注意
エンペラー1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ2.5葉期まで(収穫75日前まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態(水深3~5cm)を保つ。 ・散布後7日間は止水とし、「落水」や「かけ流し」をしない。
エンペラージャンボ	小包装10個(250g)		
アピログロウMX1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ2.5葉期まで(収穫90日前まで)	
アピログロウMXジャンボ	小包装10個(400g)		
アールタイプ1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ2.0葉期まで(収穫90日前まで)	
アールタイプフロアブル	500ml		

除草剤は適期散布が大事です!
※直播栽培の場合、稲の生育は雑草の発生との競争です。

例えば、ノビエは稲と違い、鞘葉の後すぐに1葉が展開し、1葉以降も稲より速いスピードで次の葉が出てきます。→2~3日散布が遅れただけで除草剤の適用葉令を超えることも!

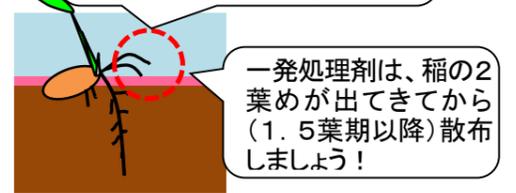


ノビエの多発ほ場

※残草がある場合は、下表を参考に草種に応じた除草剤を散布しましょう。

雑草種類	除草剤名	10a当たり使用量	散布時期	使用上の注意
ノビエ	クリンチャー1キロ粒剤	1kg	播種後10日以降ノビエ3葉期まで(収穫30日前まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・湛水状態(水深3~5cm)で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。
		1.5kg	播種後25日以降ノビエ4葉期まで(収穫30日前まで)	
ノビエ広葉雑草	クリンチャーバスME液剤	葉量:1,000ml 希釈水量:70~100ℓ	播種後10日以降ノビエ5葉期まで(収穫50日前まで)	<ul style="list-style-type: none"> ・晴天日を選び、落水状態で雑草茎葉部に薬剤が付着するように散布する。散布後3~4日間は入水、落水しない。 ※展着剤は加用しない。

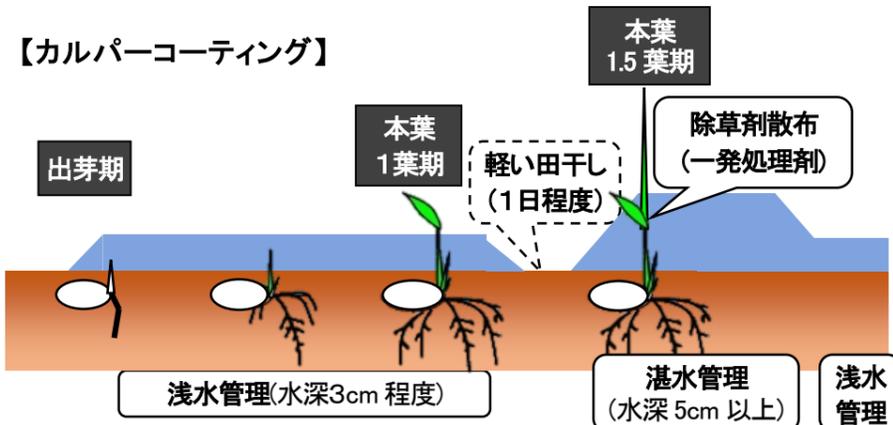
鉄コーティングの場合、種子が土壌表面にあるため根が露出しやすく、他の播種方式より薬害のリスクが高めです。



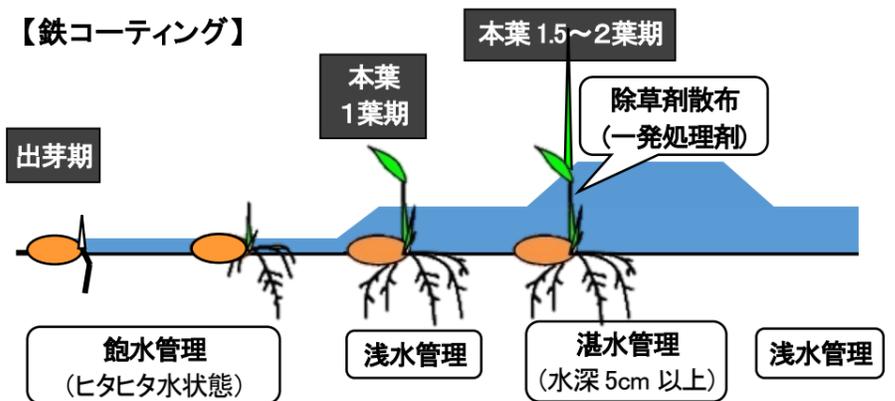
一発処理剤は、稲の2葉めが出てきてから(1.5葉期以降)散布しましょう!

◇出芽期以降の水管理のイメージ◇

【カルパーコーティング】



【鉄コーティング】



3 溝掘り・中干し

●溝掘り…6月上旬までに必ず実施!

- ・水管理をスムーズにし、中干しを効果的に行うため、中干し前に「溝掘り」を行きましょう。
- ・溝の形が崩れないよう軽く田干しを行って土を固めた後、10~15条に1本の割合で掘り、水吐尻と確実に連結しましょう。

●中干し【開始時期:6月上旬~中旬】

- ・過剰分げつを抑え茎の充実を図るため、1m間の茎数が100本程度になったら、速やかに中干しを始めましょう。

春の農作業安全運動実施中 (4月1日~5月31日)

